

第5回 東京宝島推進委員会



東京宝島

TOKYO
TREASURE ISLANDS

平成30年12月25日

報 告

島会議・東京宝島会議の 開催状況



島会議

- ブランド化に向け、島の事業者の方々が主体的に
議論、アイデア創出していく場
- 各島で事業を営む主に若手の方々がメンバー
- 30年度 大島、神津島、三宅島、八丈島の4島

第1回 島会議の様子



(八丈島)



(大島)



(神津島)

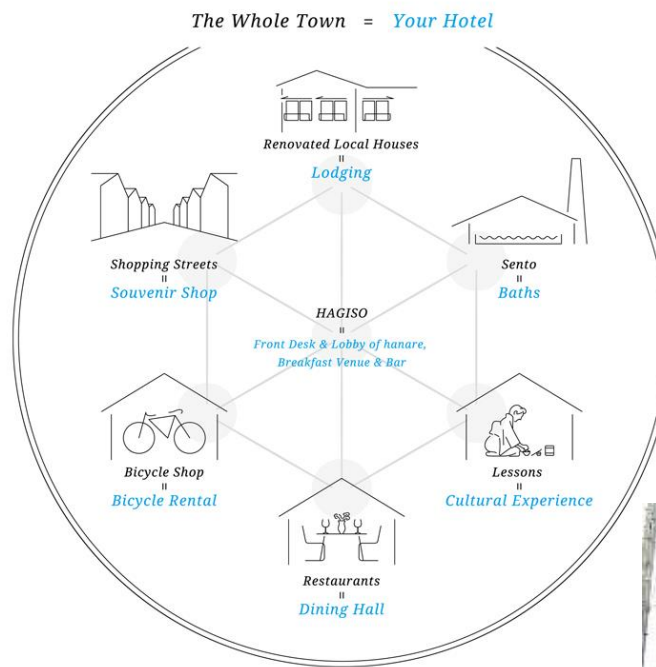


(三宅島)

第2回 島会議の様子



TRUNK(HOTEL)

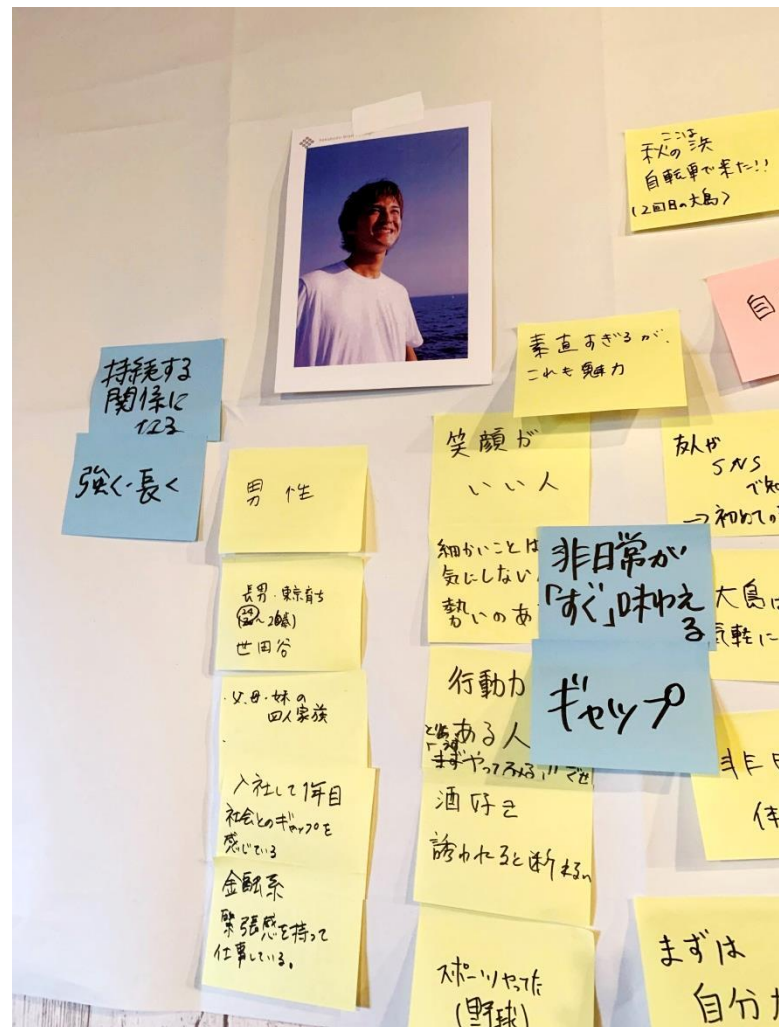


谷中hanere

第3回 島会議の様子



(神津島)



(大島)

島会議参加者の声

- 専門家の方々に先導いただき、自分たちでも気づいていなかった魅力がどんどん引き出されている。出てきた原石を磨いている感じが面白い。
- 僕らが主体で、僕らが何かを見つけ、僕らからどんどん発信して行かなければと意識が変わってきた。
- もっと主体的に動かないと。これまで誰かがやってくれると思っていた部分もある。サポートをいただいているこのチャンスを生かしたい。など

東京宝島会議の様子



ロゴマークのお披露目



町村長と各島の代表者



トークセッション



一堂に会した参加者

東京宝島会議の様子



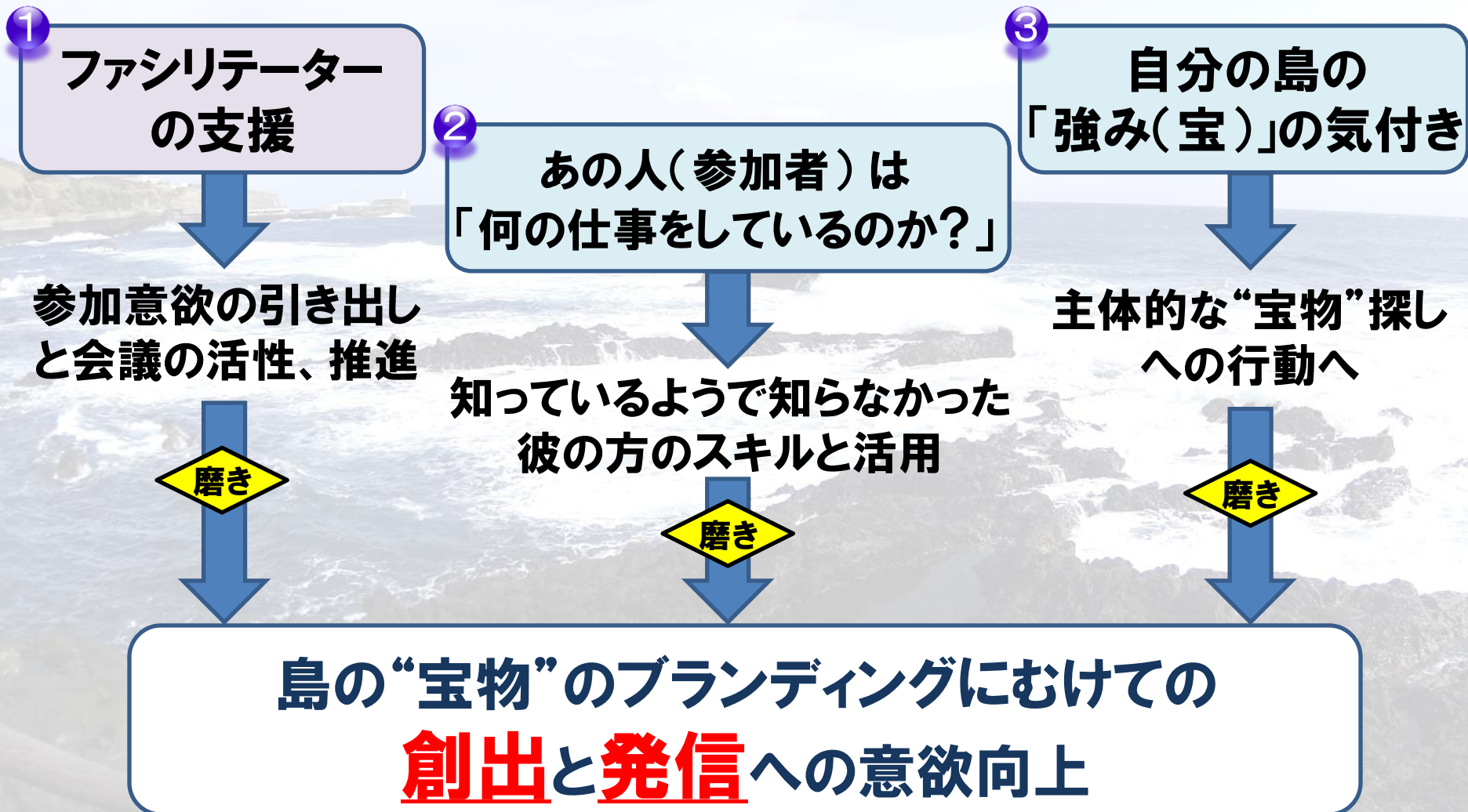
参加者の声

「島同士が連携できる場を作っていただいたのは非常に有益」

「これまで他の島の情報を得る場はあまりなかった。他の島でこういうことをやっている、これが良かったなどの情報交換ができ刺激となった」 など

～三宅島 島会議 レビュー～

(会議開催・参加による効果、変化)



～三宅島 島会議 レビュー～

(今後の期待)

- 所属組織、業種にとらわれない枠を超えた活発な議論
 - ⇒ 更なる新しいアイデアの創出
 - ⇒ 課題へのフォーカシング、解決へのアプローチ
 - ⇒ ナレッジ共有
- 視点、視線を変えての考察
 - ⇒ 原石磨きの技の向上
 - ⇒ 次なる“宝物”探しと自島の郷土愛醸成
 - ⇒ 「観光(振興)」だけではない島全体の活性化に向けて
- 「島(三宅島)の100年後」を考える



- “島内横串し”での連携・連帯強化
- 『隣の芝(島)“も”青い』という気運醸成、切磋琢磨

報 告

東京島しょ産品ブランド化 支援モデル事業の実施状況



概要

- ブランド化に向けた専門家による支援(2カ年)
- 他の事業者をけん引するモデルケースの構築

利島産「椿油」



東京島しょ農業協同組合 利島店

青ヶ島産「あおちゅう」



青ヶ島酒造合資会社

事業の進め方

- ブランドコンセプト及び取組方針の策定
 - ・ 市場動向の把握
 - ・ 現地調査・事業者へのヒアリング
- 新商品の開発・改良
 - ・ 各産品の強みを活かした高付加価値化
- 様々な販路の開拓
 - ・ プロモーションやイベントとあわせ具体の顧客を獲得

ブランドコンセプト・取組方針の策定

◆ 市場動向

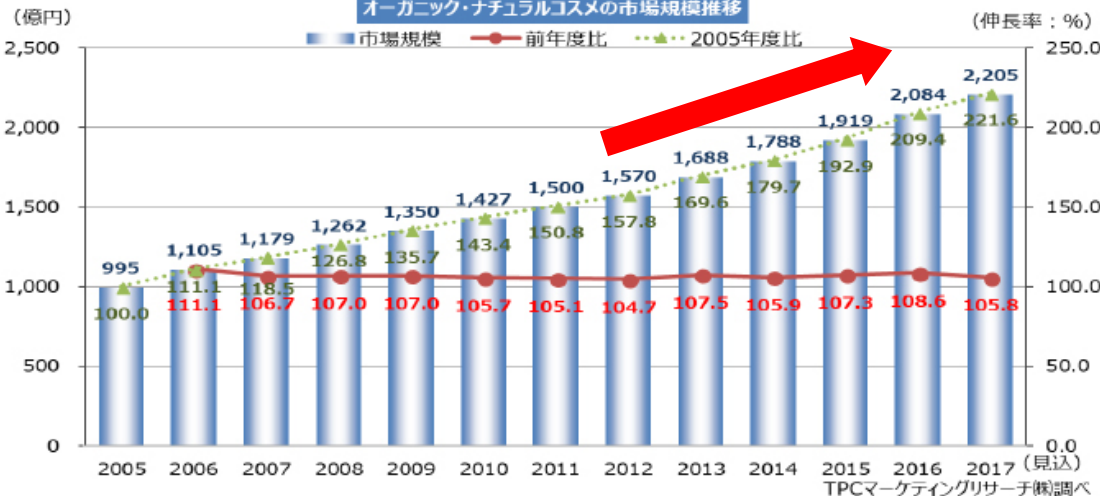
椿油

- [コスメ] ○ ナチュラルコスメの市場は継続的に拡大
 - ・ 美白・エイジングケアなど機能性も追求
- [食用] ○ 食用油市場が急拡大
 - ・ アマニ、エゴマなど「新油」の需要が活発化

あおちゆう

- 本格焼酎(乙類)の市場は縮小傾向
- 有機ワインなどの「自然酒」や「クラフト酒」が注目

オーガニック・ナチュラルコスメの市場規模推移



ブランドコンセプト・取組方針の策定

◆ 現地調査・事業者へヒアリングまとめ

椿油

- ・島の歴史や文化の象徴的存在
- ・全国一の生産量、有機JAS認定(原料)

あおちゅう

- ・野生の麴と酵母を活用した極めて希少な醸造方法
- ・10人の醸造家による多彩な味わい



ブランドコンセプト/ストーリー

椿油



永遠の森のひとしずく

持続可能なサイクルに生きる離島で育つ藪椿。
その実から滴る珠玉の油。

洋上に浮かぶ藪椿の森から

近づきがたい離島故に護られた
類い希な自然環境。


島の80%を占める藪椿の森。

周囲を囲む海がそうであるように、
適度な人との距離感を保ちながら、
持続可能な健全な生態系を維持してきた。

200年以上前から、人々は森に入り、
その椿の実を丁寧に拾い、丹念に搾って、
香り高い豊潤な椿油を産み出し続けている。
これまでも、これからも。

ブランドコンセプト/ストーリー

あおちゅう



外界から隔絶された火山の島に、
日本の焼酎の起源があった

島の恵みが溶け合い生まれる、命の焼酎

外界から隔絶された火山の島に、
日本の焼酎の起源があった

島に棲む野生の菌で醸す


野生の菌は
森のタニワタリに
抱かれて眠っている

麹菌は麦を醸し
酵母は芋を醸す

島人の命を支えた恵みを、菌と分け合う

島の恵みが溶け合って
命がブツブツと湧いてくる

青い花の蜜のような、島の夜の楽しみ



島の恵みが溶け合って
命がブツブツと湧いてくる

<取組方針> 新商品の開発や販路開拓に向け以下を実施

椿油 高品質な原料を活かし、新たな価値を創造

- 有機JAS認定の原料を活かした需要の創出
- 椿油の成分と美容効果の分析 等



あおちゅう 他の焼酎との差別化を図りつつ、顔の見える顧客づくりを推進

- 希少性・独自性の明確化
- 顧客の満足度を高める接点づくり 等



報 告

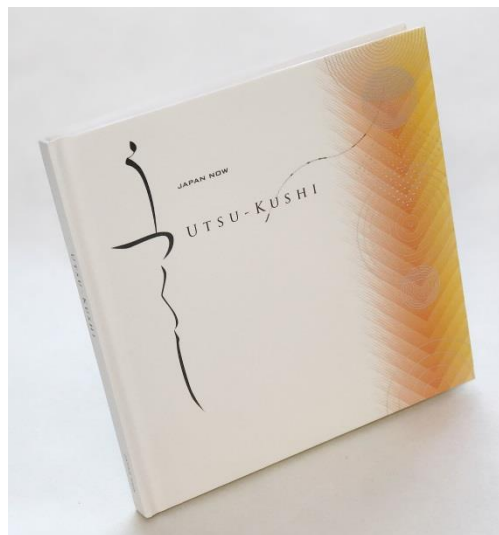
今後のプロモーション、
イベントの予定



多様な顧客層へのアプローチ

→ ホテルコンシェルジュやオーダーメイド旅行 エージェントを通じた情報発信

コンシェルジュデスク利用者へ、島の文化に焦点を当てた冊子(日本語・英語)を直接配布



膳

Dishes
The Beauty is in the Details

During a tea ceremony, small Kaiseki dishes are served as part of the ritual. The word Kaiseki originally referred to stones that were heated, wrapped in cloth and put in a purse to keep the body warm. In older style banquets, many gorgeous dishes used to be presented all at once, but in the Kaiseki style, portions suitable for a single person were placed in front of each guest, to enable him or her to eat hot dishes while they were still warm. While this style had its roots in the generous spirit of the tea ceremony as well as the constraints put by the limited size of the tea room, it also enabled the host to select dishes according to the season and the theme of the ceremony, and both menus and bowls became ever more elaborate.

茶の湯の席で、茶事の一部として置かれる食器が膳石(料理)です。膳石の名は、焼いた石を布に包み、それを懐に入れて暖をとることに由来します。膳石は日本の宴席料理である本膳は、一度に多くの豪華な料理を置するものでしたが、膳石の登場によって、懐かしく料理は量が少なくなり、一人ひとりが食べられる量に調整されるようになりました。これは茶の湯の席で在しの気風であるが、茶室の空間による制約によって生まれたもので、同時に季節や茶事のテーマに合わせて献立や器に趣向が凝らされるようになった。現在、膳石料理は和のコース料理とされる事が多くなりましたが、本来は一日三度の食料を指したものです。



Chopsticks have been used by around 3500 years in China, and came to Japan in the Yayoi period. At first, however, they were used as religious implements, to feed the gods.
箸は約3500年前に中国で発明され、日本には古墳時代に入来。当初は宗教的儀式のため、神に食物を捧げるために用いられた。

JAPAN NOW WELCOME BOOK

自然や地域文化などからのアプローチ

→ 知覚品質が高い情報誌へ、島の魅力を伝える
タイアップ企画を掲載



「食」の情報誌



「カルチャー・ライフスタイル」の情報誌

フェア・イベントの開催

- 飲食店と連携した島の食材を活用したフェア
- 各島の魅力を発信するイベント

離島キッチン【神楽坂・日本橋】におけるメニュー提供



11島の食材を活かした東京宝島御前(仮) ※イメージ

関係者に向けた認知向上、機運醸成 → 島への交通機関と連携したロゴの機体 ラッピング等



飛行機やヘリコプター、高速ジェット船へのラッピング ※イメージ